協働文化推進課

基本項目２　町民との関わりを重視した行政の推進
重点事項１　広聴の推進と町民サービスの向上

No.	取り組み項目		
12	①町民との意見交換の推進		
	現状と課題	少子高齢化や情報化など社会の変化によって、町民の生活は複雑・多様化していることから、行政運営を行う上で広く町民から意見を聴くことが重要であるとともに、公平性・透明性の観点から、より多くの行政情報を公開することが求められている。	現状及び目標 〈現状〉 平成22年度　町長との対話集会（課題別集会）　2回開催　29人参加 平成23年度　第１回まちづくり懇談会　43名参加 〈目標〉 まちづくり懇談会開催回数（参加人数） 平成24年度：4回（180人） 平成25年度：4回（216人） 平成26年度：4回（240人）　※1回あたり3地域での実施を想定
	取り組みの内容	地域における懇談、対話を通じて町民の生の声を聞き、町政に生かすとともに、行政情報について町民との共有を図ることにより説明責任を果たす。	主管課：協働文化推進課 関係課：全課

スケジュールと状況

			第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度実績	進捗状況
24年度	スケジュール	目標	まちづくり懇談会の開催（5月）	まちづくり懇談会の開催（8月）	まちづくり懇談会の開催（11月）	まちづくり懇談会の開催（2月）	4回 （149人） （参加人数は目標に至らなかったが、地域集会所での開催により、参加者の増加傾向がみられる。）	□ 予定以上 ■予定どおり（開催回数） ■ 遅れ（参加人数）
		実績	目標どおり	目標どおり	目標どおり	目標どおり		
	実施内容		5/20　3会場でまちづくり懇談会を開催 テーマ 「地域の防災を考える～みんなで守ろう、わが家わが町～」 参加人数　36人 周知方法：広報紙、HP、公共施設にチラシの配架、各種団体への案内通知	8／23～25　3会場で夜間に開催 テーマ 「地域のつながりって、なに？」 参加人数　39人 周知方法：広報紙、HP、公共施設にチラシの配架、各種団体への案内通知	11／17　3会場で開催 テーマ「地域のつながりって、なに？」 参加人数　14人 周知方法：広報紙、HP、公共施設にチラシの配架、各種団体への案内通知	2／24　3会場で開催 テーマ「全員参加の地域づくりを目指して」 参加人数　60人 周知方法：広報紙、HP、公共施設にチラシの配架、各種団体への案内通知		
	その他取り組み事項等		町民の声を聴くための取り組みとしてまちづくり懇談会を開催しているが、第4四半期ではより積極的に地域に入り、地域集会所での開催を実施した。					
	次年度に向けた課題		地域集会所での開催により参加者は増加したが、今後も状況を注視しながら、開催場所、テーマの検討等を行う必要がある。 引き続き、町民の生の声を聞き町政に生かすと共に、地域の課題や行政情報について町民との共有を図る必要がある。					

			第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度実績	進捗状況
25年度	スケジュール	目標	まちづくり懇談会の開催（5月） ※地域集会所での開催を継続予定 テーマ検討 新企画の検討	まちづくり懇談会の開催（8月） ※地域集会所での開催を継続予定 テーマ検討 開催場所の検討	まちづくり懇談会の開催（11月） ※地域集会所での開催を継続予定 テーマ検討 開催場所の検討	まちづくり懇談会の開催（2月） ※地域集会所での開催を継続予定	6回 （193人） （参加人数は目標に至らなかったが、対前年度比では44人(29.5%)の増加）	■ 予定以上（開催回数） □ 予定どおり ■ 遅れ（参加人数）
		実績	目標どおり開催することができた。	目標どおり開催することができた。	目標どおり開催することができた	目標どおり開催することができた		
	実施内容		5/12　3会場（倉見地域集会所・小谷地域集会所・筒井地域集会所）でまちづくり懇談会を開催 テーマ 「共に考える　わたしの健康　地域で活かす」 参加人数　45人 周知方法：広報紙、HP、公共施設にチラシの配架、各種団体への案内通知	8/20・21・22日に3会場（倉見大村地域集会所・大蔵地域集会所・田端地域集会所）で夜間にまちづくり懇談会を開催 テーマを「共に考える　わたしの健康　地域で活かす」・「あなたの趣味を地域で生かす」・「防災意識の向上」の3つで実施。 参加人数　49人 また、新企画として、夏休み特別企画まちづくり懇談会を生徒・児童を対象に開催。 テーマ「あなたが描く未来の寒川」 参加人数　6人 周知方法：広報紙、HP、公共施設にチラシの配架、各種団体への案内通知	11/16日に3会場（小動地域集会所・岡田地域集会所・中瀬地域集会所）でまちづくり懇談会を開催 テーマを「あなたの経験・知識を地域で活かす」・「地域でできる子供への関わり方」・「身近に取り組める環境美化」として実施。 参加人数　47人 また、特別企画として、子育て中の方を対象に、テーマ「子育てしやすい町って　どんな町？」を11／20日に南部文化福祉会館会議室で開催。 参加人数　17人 周知方法：広報紙、HP、公共施設にチラシの配架、各種団体への案内通知	2/16日に3会場（宮山地域集会所・小谷地域集会所・大曲地域集会所）でまちづくり懇談会を開催 テーマを「行政と町民の協動で、支えあいの地域づくり」「行政と町民の協動で身近にできるボランティア活動」として実施。参加人数　29人 周知方法：広報紙、HP、公共施設にチラシの配架、各種団体への案内通知		
	その他取り組み事項等		地域担当職員を通じて各自治会への周知 行政連絡会議での自治会長への周知 寒川高校・文教大学への学生対象懇談会の周知協力依頼 町小中学校教頭会において、学生対象懇談会の周知協力依頼 まちづくり推進会議への周知、人材登録制度（ステップアップ）の登録者への周知 学校へ協力を依頼し、学校を通じて地域のせんせいへの周知 寒川町町民ボランティア団体等登録制度の登録団体への周知					
	今後の課題		引き続き、町民の生の声を聞き町政に生かすと共に、地域の課題や行政情報について町民との共有を図る必要がある。地域集会所での開催により参加者は増加したが、今後も状況を注視しながら、開催場所の検討や興味を持って参加してもらえるようなテーマの設定、テーマに関連した組織等への周知、特別企画の充実などに努める必要がある。					

			第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度実績	進捗状況
26年度	スケジュール	目標	まちづくり懇談会の開催（5月） ※地域集会所での開催を継続予定 特別企画の検討・準備	まちづくり懇談会の開催（8月） ※地域集会所での開催を継続予定 【8月9日】まちづくり懇談会特別企画の開催 ※対象は中学生を予定	まちづくり懇談会の開催（11月） ※地域集会所での開催を継続予定 特別企画の検討・準備 【12～2月】まちづくり懇談会特別企画の開催 ※対象、テーマ等は未定	まちづくり懇談会の開催（2月） ※地域集会所での開催を継続予定	6回 （347人）	■ 予定以上 □ 予定どおり □ 遅れ
		実績	目標どおり開催することができた。	目標どおり開催することができた。	目標どおり開催することができた。	目標どおり開催することができた。		
	実施内容		○5/18　3会場（倉見地域集会所・大蔵地域集会所・筒井地域集会所）で、まちづくり懇談会を開催。（テーマ：みんなで考えよう！地域の子育て・もっと活かそう！高齢者パワー） 参加者延べ38人。 広報紙、HP、公共施設にチラシの配架、各種団体への案内通知により周知。 ○夏期の特別企画（教育委員会との共催）に向けた検討を開始。	○8/9　寒川総合体育館多目的室で、さむかわまちづくりフォーラム「夢いっぱい絆づくりのつどい」をまちづくり懇談会特別企画、中学生元気のでるつどいを兼ねて教育委員会との共催で実施。 広報紙、HP、公共施設、学校にチラシの配架のほか、ツイッターによる周知。 懇談に参加した中学生14人、観覧者44人。 ○まちづくり懇談会を8/20（小動地域集会所）・21（岡田地域集会所）・22（一之宮地域集会所）で夜間開催。（テーマ：みんなで考えよう！地域の子育て・もっと活かそう！高齢者パワー） 参加者延べ40人 広報紙、HP、公共施設にチラシの配架、各種団体への案内通知により周知。	○10/26　3会場（倉見地域集会所・中瀬地域集会所・田端地域集会所）で、まちづくり懇談会（テーマ：みんなで考えよう！地域の子育て・もっと活かそう！高齢者パワー）を開催。 参加者延べ119人。 広報紙、HP、公共施設にチラシの配架、各種団体への案内通知により周知。 なお、倉見地域集会所では防災避難訓練の日に併せて実施した。 ○冬期の特別企画（団体訪問編）に向けた検討を開始。	○2／4健康管理センター会議室で、まちづくり懇談会特別企画団体訪問編として、老人クラブ連合会と「もっと活かそう高齢者パワー」をテーマとして開催。 参加者28名。 ○2/15　3会場（宮山地域集会所・小谷地域集会所・大曲地域集会所）で、まちづくり懇談会（テーマ：みんなで考えよう！地域の子育て・もっと活かそう！高齢者パワー）を開催。 参加者延べ64人。 広報紙、HP、公共施設にチラシの配架、各種団体への案内通知により周知。		
	その他取り組み事項等		過去に当該会場で行った懇談内容で、町が懇談後に対応等行ったものの紹介を10月25日開催の懇談会から実施した。					